

テーマ：『スポーツに親しむ地域づくり』

～ スポーツで地域の一体感や地域間の交流を促進しよう！ ～

〈講師〉 早稲田大学スポーツ科学学術院 教授 原田 宗彦氏
株式会社 R. project 代表取締役 丹埜 倫氏

開催日時 2016年11月17日（木） 13:30～16:30 （開場 13:00）

会場 ANA クラウンプラザホテル岡山 1階（曲水東） 岡山市北区駅元町 15-1 TEL: 086-898-1111

参加費 無料

【セミナー概要】

岡山県では、人口減少・高齢化が進み、特に中山間地域や離島では、地域活力の低下や地域コミュニティの維持が難しくなるなどの状況にあり、特色ある地域資源の活用や都市との交流促進など地域の実情に応じた活性化を図っていく必要があります。

そのような中で、地域の活力を創出する方法の一つとして、「スポーツ」があり、住民と行政が一体となって地域の特性を生かしたスポーツ大会を開催したり、住民が身近なスポーツ活動に参加したりすることで、スポーツを通じた人づくり、健康づくり、地域づくりの輪を広げることができると期待されています。

そこで本セミナーではその一助にさせていただくため、基調講演として早稲田大学スポーツ科学学術院教授の原田 宗彦氏をお招きし、「スポーツ地域戦略：スポーツによる地域活性化の可能性を探る」をテーマにお話しいただきます。

次に事例発表として、株式会社 R. project 代表取締役の丹埜 倫氏より、「スポーツ合宿事業による地域活性化」をテーマに実践的な事例紹介をしていただきます。

【次 第】

- | | | |
|-------|----------|--|
| 13:30 | 開会挨拶 | （一財）地域総合整備財団 理事長 柚木 憲一 |
| 13:40 | 基調講演 | テーマ：『スポーツ地域戦略：スポーツによる地域活性化の可能性を探る』
早稲田大学スポーツ科学学術院 教授 原田 宗彦氏 |
| 14:40 | 質疑応答 | |
| 14:55 | 休憩 | ～ 15 分間 ～ |
| 15:10 | 事例発表 | テーマ：『スポーツ合宿事業による地域活性化』
株式会社 R. project 代表取締役 丹埜 倫氏 |
| 16:10 | 質疑応答 | |
| 16:25 | 財団からのご案内 | （一財）地域総合整備財団 地域再生部長 秦 賢蔵 |
| 16:30 | 閉会 | |

【セミナー内容等のお問い合わせ先】

（一財）地域総合整備財団（ふるさと財団）地域再生部（担当）加藤（かとう） 03-3263-5736

【参加申し込みのお問い合わせ先】

岡山県 県民生活部中山間・地域振興課 活力創出班（担当）杉谷（すぎたに）086-226-7862

<基調講演>

早稲田大学スポーツ科学学術院 教授 原田 宗彦氏

1954年大阪生まれ。77年京都教育大学卒業。84年ペンシルバニア州立大学健康・体育・レクリエーション学部博士課程修了。Ph.D. 鹿屋体育大学助手、フルブライト上級研究員（テキサス A&M 大学）、大阪体育大学大学院教授などを経て、2005年から早稲田大学スポーツ科学学術院教授。

主な著書に、『スポーツイベントの経済学』（平凡社新書、2002年）『スポーツマーケティング』（大修館書店、2008年）『スポーツ・ヘルスツーリズム』（大修館書店、2009年）『スポーツ産業論第6版』（杏林書院、2015年）など、訳書に『公共サービスのマーケティング』（遊時創造、1991年）『オリンピックマーケティング』（株式会社スタジオタッククリエイティブ、2014年）など。

一般社団法人日本スポーツツーリズム推進機構代表理事、日本スポーツマネジメント学会会長、Jリーグ理事を務める。2008年大阪五輪招致では招致委員会参与。

2016年東京五輪招致では、JOCオリンピック招致推進プロジェクトに所属する。

現在は、2026年札幌冬季オリンピック・パラリンピック開催概要計画検討委員会委員長や観光庁スノーリゾート地域活性化検討会委員長、経済産業省ヘルスツーリズム認証制度検討委員会座長、そして厚生労働省スポーツイベント産業業界検定開発委員会委員長などを務める。



<事例発表>

株式会社 R.project 代表取締役 丹埜 倫氏

1977年生まれ。慶應義塾大学法学部卒業後、ドイツ証券東京支店、リーマンラザース証券東京支店に勤務。

日本株トレーダーとして勤務する傍ら、スカッシュの日本代表として世界選手権に出場。

2006年に金融業界を離れ、株式会社 R.project を設立。自身が中学校時代に通った千葉県鋸南町の保田臨海学校を千代田区から譲り受け、リノベーションの末に「サンセットブリーズ」という人気合宿施設として再生。その千葉県や山梨県で事業を拡大し、6つの市町村で合宿事業を展開。

2015年からは訪日観光客向けのバジェットトラベル事業も開始。歴史ある問屋街、日本橋横山町の旧問屋ビルをリノベーションしホテルとして運営している。

今後は、自身が高校を中退した経験を元に、既存のカリキュラムにとらわれないインターナショナルスクール事業を構想中。

